

平成22年

永教寺報

①月号 No.328

〒074-0141 深川市多度志 103

www.renobuddhistchurch.org

☎ (0164) 27-2702

Fax 27-2511

Eki1900@att.net

住職：松永大元

直通携帯電話 090-8630-0839

新年おめでとう御座います。

平成22年となりました。西暦では2010年となり、仏教の暦では2495年となります。永教寺の歴史から見ますと、開創110年となり、リノ仏教会は開設21年目となります。干支では、今年は寅年ということです。



世界的不況の中、日本経済もデフレという深刻な状態にあります。政治も混乱が続いております。人間の世界はどこまで行っても「そらごと・たわごと・まことある事なし」と言う姿を露

呈しております。

こんな時にこそ、人間はその存在の原点に立ち返って、目先の欲に惑わされない生き方をしたいものであります。物と金の事ばかりが、声高に論議されておりますが、心のありようという事は忘れてしまっ

たのでしょうか？立派な住宅に住んでいても、銀行の支払いにキュウキュウとしているのも惨めであります。また借金地獄におちいつているのも地獄でありましょう。貯えは僅かしかなく、少々粗末な家に住んでいても、ゆったりとにこにこして日々

の生活をさせていただく方が幸せであります。今、国家自体が国債(借金)に押し潰されそうな現状を思うと、一汁一菜とは言わずとも、清貧なる質素な生活が求められております。人の幸



せは、箱やお金では得られません。心のありようが肝要なのです。欲にまみれて、飽くなき要求をするのではなく、「足るを知る」事がなければ、人は果てしなく不満

の生活を続ける事になります。さあ貴方の新年はどんな年になるのでしょうか？お釈迦様は、心の福田(幸せになる田畑)を耕しなさいと教えられました。今年も聞法に努め、それぞれの寿命尽きるまで、一日一日感謝の生活をさせていただきます。

1月8日「聞法会」11:50~

新年最初の聞法会です。特に日程に支障のない限り毎月8日に開かれております。住職の法話があります。正信偈は必ず全員で唱和いたします。近年はお寺周辺の多度志の信徒よりも、遠方の町外からの方々も多数参詣下さっております。「縁なき衆生は度し難し」と言われますが、今年も努めて一回でも多く御参りいただきたく思います。悩みと心配事の果てない人生ですが、しばし聞法して、心の糧を得ていただければと願っております。

1月26日「婦人会新年会」

恒例の婦人会新年会です。11:00~新年総会が始まり、引き続き新年の昼食会となります。福引や余興もあり、毎年大変な賑わいです。

新年会への出欠は、各地区の代表者を取りまとめて、川辺梅子会長(09084294584)へ御連絡願います。婦人会の年会費は1,000円で新年会費は500円です。お誘いあわせ多数御参加下さい。

婦人会と檀信徒の新年会の当番は、両者ともにその年の報恩講の当番地区の皆さんに担当していただく事になっております。報恩講の当番は4年に一度順番に回ってまいります。本年度は、下多度志西・下多度志東・中央・弥栄・若林・地区となっております。本年は111回目の報恩講で、当番は平成18年以来4年目です。それぞれに、何かとお忙しい事とは存じますが、新年会と報恩講には、是非ともお手伝いに御協力賜りますようお願いもうしあげます。

1月30日「檀信徒新年会」

永教寺檀信徒の新年会です。11:00時～新年総会が開催され、昨年度の会計報告等があり、引き続き新年昼食会となります。各地区のお世話方には、出席していただける人数をお寺までお知らせいただきますようお願い申し上げます。新年会費は、1,000円です。お誘いあわせ御出席くださいますようお願い申し上げます。

平成21年度 秋初穂綾 御礼

池田嘉一・桶谷利夫・高桑 清・久田利勝
川辺博幸・杉本邦雄・鍛冶祐一・滝本栄作
岡田友市・墓田恵子・中川芳紀・佐藤 清
山本和夫・古田和雄・佐藤真昭・橋本隆行
遠藤博光・金森信一・滝本 昇・川辺一義
清水勇次・山田敏夫・大井清之・岡田正雄
川辺まさこ・門間俊幸・川端正勝・平野和生
池川豊・高桑登志恵・山本正一・松井勝實
川端清司・堂田幸男・山崎養明・佐藤竹雄
大井 明・奥村誠行・庄末清孝・黒田武雄
山本 博・杉本慶範・藤坂泰三・大西晴八郎
池田 勇・川端 康・池田フサ・堂田勝雄
大久保侮春・大井利也・川辺幸男・佐藤政秀
鍛冶隆夫・関 良一・中川和子・池田孝夫
奥谷峰久・滝本健一・清原 悟・藤 正隆
安達シズ子・大川孝之・岩瀬昇・滝本英康
池田清治・岡田秀隆・斉藤 昇・墓田吉郎
滝本サチ子・菊田千代子・山下多久美・
佐藤トシ子・ (順不同・敬称略)

本年も多数の方々がお初穂料を仏前にお供えすべく御寺までお届け下さいました。農家に限らずそれぞれの家業とその生活を一年無事終えさせていただいた事を御本尊に感謝の心で御報告をさせていただくものです。豊作・凶作・不況・好況に関わらず、報謝の思いを込めてのお初穂料でありました。来るべき新年も、より良い年となりますよう心から念じさせていただいております。

平成21年度 (1月～12月) 永代供養料志納者 御披露

- 施主：山口憲章 (為 故山口清作)
- 施主：池田孝夫 (為 故池田ユキ)
- 施主：杉本邦雄 (為 故杉本晴美)
- 施主：川辺幸男 (為 故川辺幸吉)
- 施主：板垣三雄 (為 故板垣シズ子)
- 施主：奥村誠行 (為 故奥村家歴代)
- 施主：吉井政雄 (為 故吉井ミツ)
- 施主：池田 勇 (為 故池田家歴代)
- 施主：滝本英康 (為 故滝本守儀)

永代経とは祠堂経ともいわれ、御先祖のまつられているお寺に永代供養料を託して、お寺の存続する限り末長く御先祖の御供養をお願いする伝統であります。永教寺では、毎年春と秋のお彼岸の中日に合同の永代経がつとまっております。昨年は上記の御遺族の方々が故人の御供養にと永代供養料を上納して下さいました。

リノ仏教会レポート

リノ仏教会は、1989年(21年前)に先ず現地の法律にしたがい法人格を取得、その4年後(17年前)に現在地に本堂・大広間・庫裏・一体の施設を得て今日に至りました。住職不在中も、教会には住み込みの管理スタッフが2名おり、毎月2回の礼拝日も、現地の役員スタッフが協力して欠かさず開催されております。ありがたい時代の恩恵で、インターネットが普及した事で、住職は多度志から毎回テレビ中継で法話を届ける事が出来ております。

多度志地区もようやく新年3月頃にはブロードバンドの回線が繋がるとの事で、そうなれば、劇的に映像送信が高速になります。永教寺のサイト(ホームページ)でも、住職の法話を映像で提供出来るようになります。楽しみにしております。現在、永教寺のサイトには毎月3～4万件のアクセスがあり、リノ仏教会と併存ですので、サイトの60%は英語です。そんな事もあり、毎月日米が中心ですが、30～40ヶ国から見ていただいております。不思議なインターネットの時代に生まれ合わせたものです。

